

診療科研修コース

診療科研修名【放射線科コース】

1. 診療科(専門領域)
放射線科
2. コースの概要
放射線科プログラムを研修
3. 取得資格
3年を終了した者に、国立病院機構による診療認定医()
4. 長期目標
 - ・放射線診療全般(診断、核医学、治療)における基礎知識の習得
 - ・臨床放射線科医としての放射線物理学、放射線生物学、放射線管理(放射線防護を含む)の習得
5. 取得手技
 - ・放射線基礎知識(被曝管理、放射線生物学、放射線物理学)の習得
 - ・単純写真(胸部、腹部、骨など)の読影
 - ・一般放射線診断法(胃透視、注腸検査、泌尿器科造影検査など)の習得
 - ・マンモグラフィー読影
 - ・CT/MRIの基本習得
 - ・血管造影法およびインターベンションの基本習得
 - ・RI検査の基本読影、放射線治療の基礎知識
 - ・三次元CT/MRI診断法の習得
 - ・CT/MRIの高度応用
 - ・血管カテーテルの検査術者、インターベンシオナリストとしての技術習得
 - ・臨床研究、論文作成、国内外学会報告
 - ・各専門分野の診療技術習得と臨床研究の発展
 - ・各種画像診断法の先端的、統合的応用
 - ・カテーテル治療法の先端応用
6. 研修期間
3年間
7. 募集人数
2名

8. 診療科の実績と目標症例数

検査・治療	件数（年間）	目標件数（3年間）
放射線治療	200	50
CT（頭）	4000	2000
＂（全身）	10000	5000
MRI（頭）	3000	2000
＂（全身）	3000	2000
血管造影	250	250
＂（IVR）	150	150
RI	1300	1000
消化管（胃、大腸）	250	300
乳房	1000	1000
単純、その他	40000	5000

9. 診療科の指導体制

診療科医師数 常勤 3 名、非常勤 1 名

診療科研修の指導にあたる医師 3 名

主として研修指導にあたる医師の氏名

津村 昌

＂

診療科経験年数

32 年

10. コンセプト

放射線科専門医試験に合格するために必要な知識の習得、及びこれに伴う診断、治療技術の習得を目標とする

11. 一般目標

- ・放射線診療全般（診断、核医学、治療）における基礎知識の習得
- ・臨床放射線科医としての放射線物理学、放射線生物学、放射線管理（放射線防護を含む）の習得

12. 関連領域の研修に関して

施設内での研修 可能 不可

施設外との交流研修 可能 不可

研修領域の決定

本人の意向を研修責任者が聴取し、本人と相談して決定

13. 共通領域研修について

- ・医療安全研修会の開催（年4回）
- ・医局と医師会の合同抄読会（月1回）
- ・研修医読影カンファレンス（月1回）
- ・外科・消化器科・内科との合同カンファレンス（月1回）
- ・がんセンターボード（月1回）
- ・産婦人科との術前カンファレンス（週1回）
- ・大阪市立大学放射線科との合同カンファレンス（月1回）、医師会との合同放射線読影セミナー（年4回）